

# 龍谷山城跡(入間郡毛呂山町)

りゅうがいさんじょうあと

築城年代: 不明、築城者: 阿諏訪巳之助

ここは雷電神社への入口/龍谷山城跡へはここから登る





ここを登って行く



右手の石柱に「鎮守雷電神社」、左手の石柱には「瘡守稲荷神社」とある



何やら看板が...



この先はゴルフ場のような



ご注意

雷電神社参拝その他神社関係  
以外の通行はご遠慮下さい。

早朝或いはゴルフ終了後のゴルフ場内の  
散歩等は不法侵入として処置する場合が  
ありますのでご注意ください。

支配人

どうもこの先は鶴ヶ島ゴルフ倶楽部のようにだ



鉄門がある



この中が鶴ヶ島ゴルフ倶楽部



右手にティーランドが見える



左手を見ると雷電神社の標識がある/前方の山頂に龍谷山城跡があるようだ



龍谷山城跡へはこの先を右手に折れていく



この標識に従って右手に折れていく



こんな登り口



右手を見下ろすとそこにはグリーンが・・・



更に登って行く



階段を登り切ると、この平場が三の郭



かなり細長い/前方に鳥居が見える







右手には虎口のような窪みがある



鳥居の先のこの少し上がったところが二の郭



ここが二の郭/神社の施設のようだ



反対側から見たところ



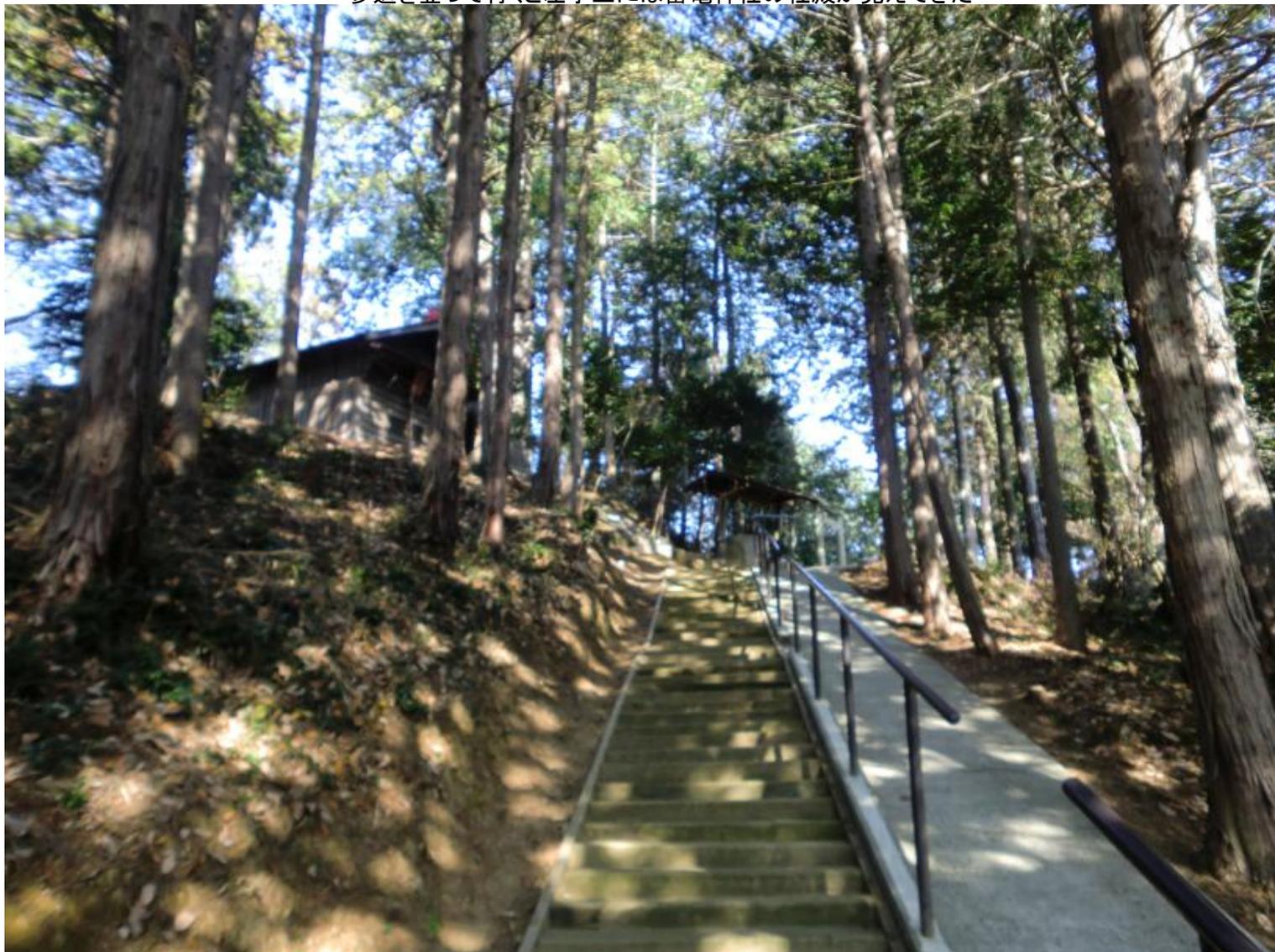
左手には更に鳥居がある



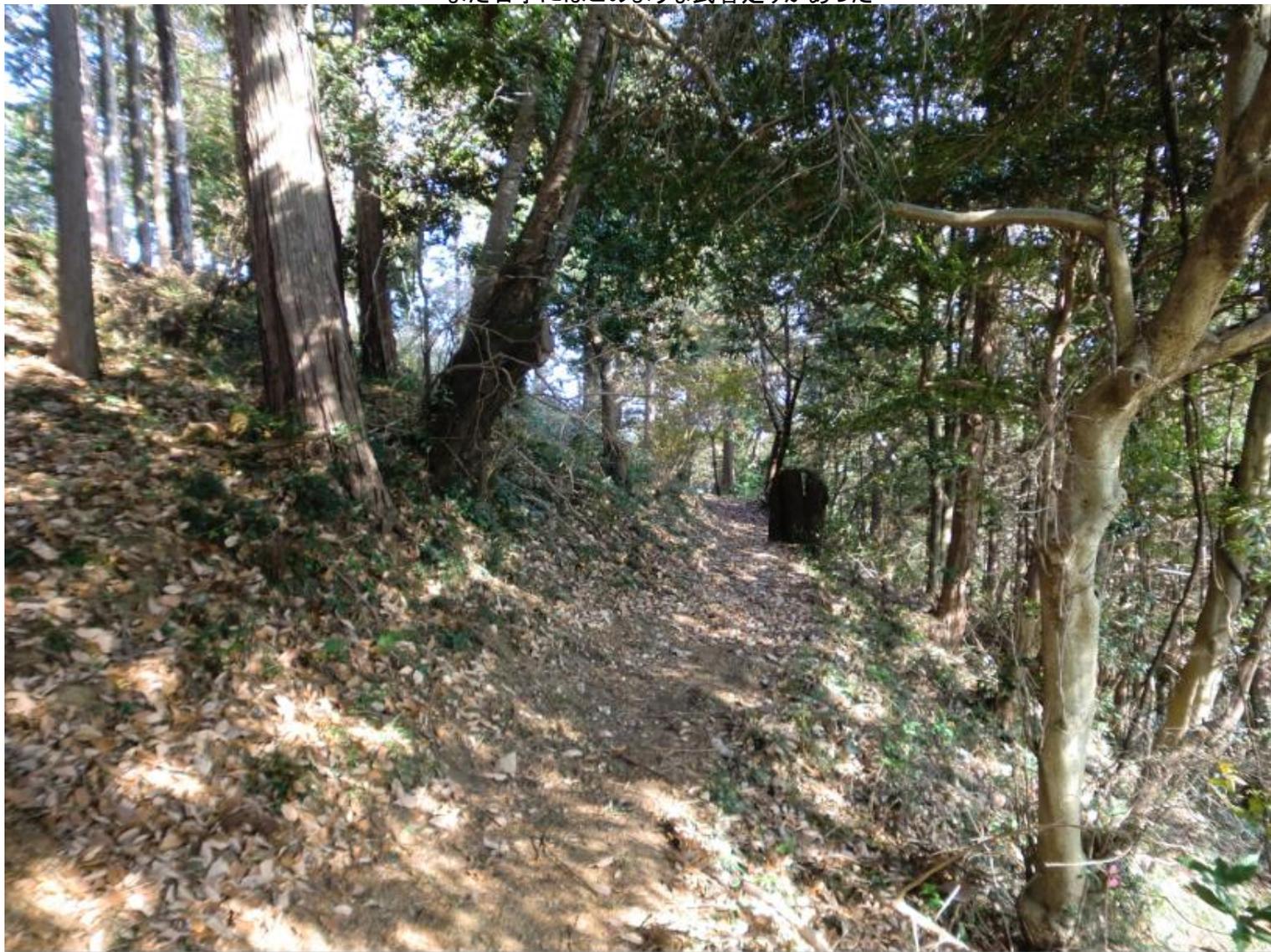
この参道を登って行くと本郭に至る



参道を登って行くと左手上には雷電神社の社殿が見えてきた



また右手にはこのような武者走りがあった



さて、この参道を上がり切ったところが本郭



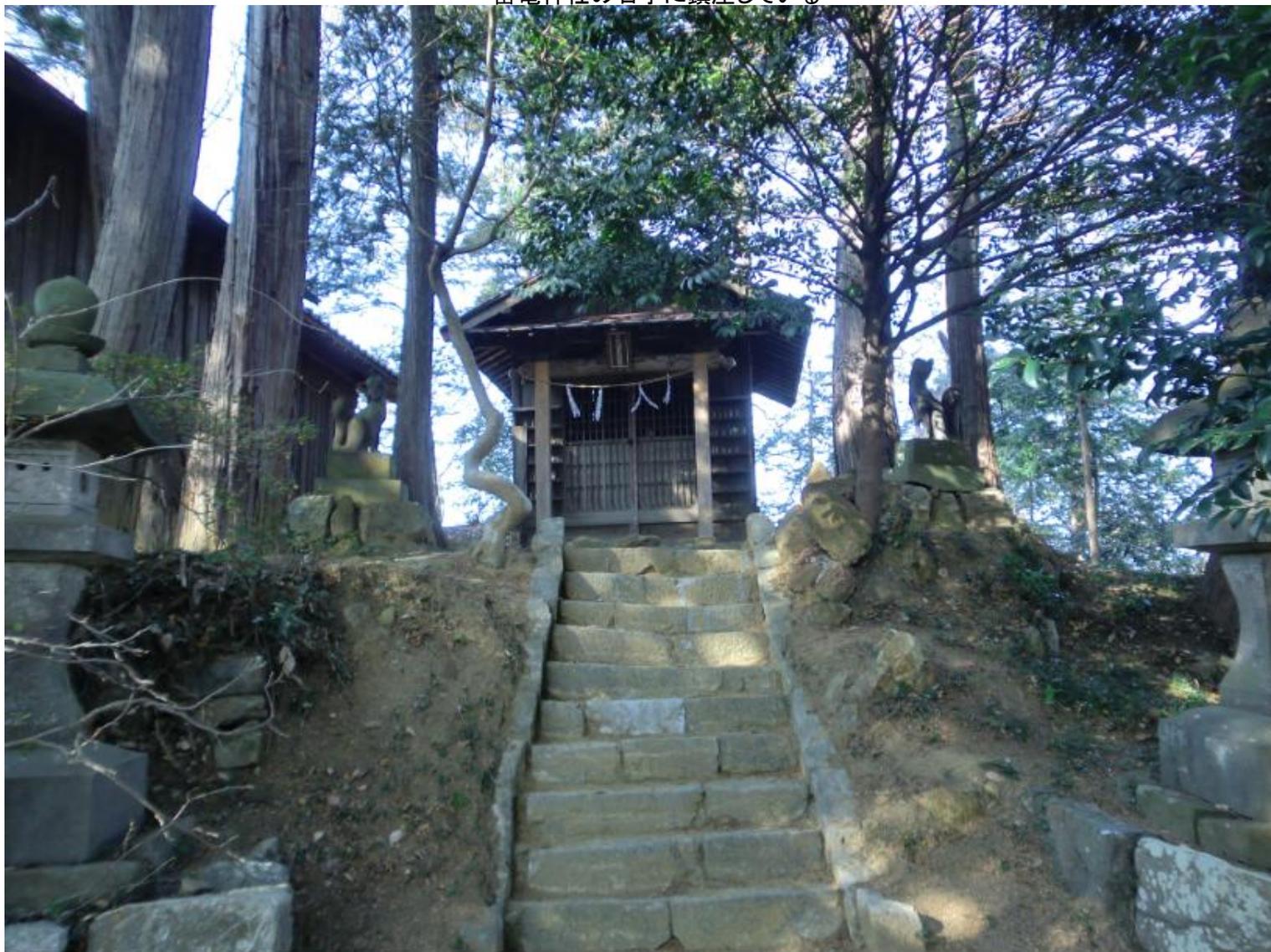
左手を見ると一段高い位置に雷電神社が鎮座する



その右手には鳥居があり、登り口の石柱に記されていた「瘡守稲荷神社」と思われる



雷電神社の右手に鎮座している



これが本郭/雷電神社社殿が建つところはこちらより一段上にあるが檜台的な機能と思われる



これは本郭の北東端から見下ろした景色



こんな感じ



足元を見ると右手に行く導線と左前方に下って行く地形が見られる



これは右手に折れる武者走り



こちらは左手前方に下って行くところ



平場があるようだ



その先はこのように豎堀状に下っている



そこから本郭方向を見上げたところ



これは先程の右手に折れる武者走りを進んだところ



更にその先はこんな按配/ここを行くと二の郭から参道を登って来た時に右手にあった武者走りに出るようだ



そこから右手を見上げたところ/雷電神社が見える



さて、これは本郭を東側から南方向に見たところで、雷電神社の社殿等が一段上に鎮座しているのが見てとれる



各社殿を見てみよう



正面が瘡守稲荷神社社殿/その左手が雷電神社社殿



瘡守稲荷神社社殿の背後に土墨状の高まりと虎口状の窪みが見受けられる



これが虎口状の窪み



これは土塁状の高まり



これは別の角度から土塁を見たところ



雷電神社側面/右手が拝殿で左手は本殿の覆屋



雷電神社拝殿





前方に本殿が鎮座する



雷電神社の右手を見たところ/瘡守稲荷神社が見える



これは瘡守稲荷神社の覆屋



民俗系の疱瘡神と神道系のお稲荷さんが融合した神社ということか・・・



これが瘡守稲荷神社



これは雷電神社の左手を見たところ



その雷電神社南西の斜面を見下ろすと下に平場があるようだ



そこへ参道側からアプローチする



これがその平場(腰郭)/北西方向を見たところ



右手を見上げると雷電神社が見える



左手を見下ろすと二の郭に建つ施設が見える



その右手にも平場がある/ここも二の郭の一部



その平場に下りてきたところ/二の郭に建つ施設の北西側で二の郭の一部である



こんな感じ



反対から見たところ



左手を見上げたところ/先程の腰郭が見える



右手を見下ろすと土塁と堀跡が見える



そこへ下りてみよう/前方の右手に食い込んだところがそこ/坂の下の広い平場も別の腰郭のようだ



ここが土塁と堀跡が見えたところ/右手の上が先程ここを見ていたところ



このように左手に土塁を抱えた横堀が残っている/右手の上が先程ここを見ていたところ



横堀の先は斜面を下っている



こんな感じ



これはそこから振り返って見たところ



更にその先を見たところ/左手の上が先程ここを見ていたところ



同じく土塁上から見たところ



左手の先程ここを見ていたところを見る



これは右手の別の腰郭を見下ろしたところ



さて、その別の腰郭を見てみよう



非常に広いがこれは駐車場に改変されたため、元々はもっと狭かったと思われる



反対から見たところ/左手の上が先程の土塁と横堀があったところ



前方の斜面の上が先程の土塁と横堀があったところ



振り返るとフェアウェイが見える/つまり城跡はゴルフ場に取り巻かれているのだ



このフェアウェイ方向に少し下って行く



左手を見るとここにも平場(腰郭)がある



そしてその少し下にも別の平場(腰郭)があった



下りて来たところを振り返って見たところ/左手が先程の非常に広い腰郭



そこから右手に戻って行くと、こちらにも別の平場(腰郭)が見下ろせた



その腰郭に下りて見たところ



さて、ここは三の郭と二の郭(手前側)の境にあった鳥居



その鳥居から三の郭を見たところ



三の郭の入口から南東方向を見たところ/ここから階段を左手に下りてゴルフ場入口の鉄門へ帰還する



## 参考ホームページ

<http://iyokakuzukan.la.coocan.jp/002saitama/137ryugaisan/ryugaisan.html>

<http://tutinosiro.blog83.fc2.com/blog-entry-381.html>

<http://ckk12850.exblog.jp/4053992>

<http://www.geocities.jp/tsukavan0112/subdir-siropage/ryugavasaniou-moro.html>

<http://homepage3.nifty.com/azusa/saitama/moroyamamati.htm>

<http://www.geocities.jp/sisin9monryu/saitama.irumagunn.html>

